

西日本豪雨は甚大な被害を及ぼし、亡くなられた方は223人、4千人を超える方が避難生活を送られています。また、各地で厳しい暑さが続き、被害に遭われた方の健康が心配されます。被害にあわれた方や地域に思いを寄せ、できる支援や災害への備えを考えてほしいと思います。

<朝会で話した主な内容> テーマ：「災害に備えて」

数十年に1度の大雨が降り続き、6日金曜日から九州、中国・四国地方、京都、兵庫など各地で土砂崩れや川の水が氾濫する大きな被害が起きました。屋根の上や木によじ登って助けられた人、家の2階まで水が迫り、ベランダで助けられた人がいる一方で、行方不明になられた方や命を落とされた方も大勢いらっしゃいます。皆さんのご家族や親せきの方は、大丈夫だったでしょうか。

大雨の特別警報は、5年前から毎年のように出されています。地震や災害はいつでもどこでも起こり得ることから、日ごろの備えが大切です。川やがけ崩れが起きやすい場所など、家の周りの危険を知っておくこと、普段から食料や飲み水を確保しておくこと、ラジオやテレビなどで正しい情報をつかみ、警報が出たら早めに避難することです。

昨日は、九小で砂川地区防災訓練があり、地域の方や子供たちが煙体験や地震を体験する起震車体験、消火訓練などに参加しました。震度7は、机につかまっているのがやっとで、慌てず行動することや家具が倒れないように固定する大切さを感じました。いざというとき、校庭に設置するマンホールトイレや備蓄倉庫の中も見ることができました。立川には、立川防災館があり、「防災ミニシアター」「地震体験コーナー」「煙体験コーナー」「応急救護体験コーナー」などで様々な体験ができます。防災ノートを読んだり、調べたりして、自分の身を守り、周りの人の手助けもできるように、積極的に防災体験をしてみてください。

そして、被害にあった方々や地域のことを忘れず、どんなことに困っているか知り、自分たちにできる支援を考えてほしいと思います。

<感想>

- 1 行方不明となった人や、命を落とした人が大勢いると聞き、びっくりしました。ニュースを見て、私は切ないと思いました。一人でも多く助けたいと思いました。
- 2 大雨や地震がひどくて、避難している人や亡くなった方々がいます。私は、テレビを見て知り、「すごかわいそうだな」と思っています。私たちの家の近くにもくるのかな、と思うとすごこわいです。もし、きたときに落ち着いて行動できるように、今のうちに食料などを準備したいです。
- 3 テレビでニュースを見ていたら、大雨の影響で川が氾濫し、住宅地にもきてすごく大変なことが起こっていると知りました。人々はベランダや屋根の上に避難して、ヘリコプターや救命ボートを待っていました。でも、間に合わなくなって、家の下敷きになってしまった人も知りました。亡くなってしまった人や行方不明の人はたくさんいて、かわいそうだと思います。もし、地震や津波がきたら、落ち着いて行動したいです。
- 4 地震も津波も大雨も怖いと思った。地震に備えて、また防災館に行こうと思いました。
- 5 テレビで見ていて、去年も九州の方で大雨があったけど、こんなにひどくなかったなと思っていました。今年も九州で大雨があつて、去年よりもっとすごい大雨で、九州の方に住んでいる人は大変だなと思いました。
- 6 今回災害が起こった地域には、私の親せきがいます。この災害は大雨によって起こったものです。東京や千葉にいつくるかなんて、分かりません。なので、日々災害に備えて安全に過ごすということを心がけたいです。
- 7 最近地震が多くて、親せきがいるけど電話をしたら出て、無事だったのでとても安心しました。地震を人ごとと考えないで、自分にもいつかくると思って、安全な道、危険なところに気を付けて生きていきたいと思いました。
- 8 家の2階まで水がきたり、人が亡くなったりしてとても怖かった。どこにいるか分からなくなる人もいた。とても怖くて、家族は心配していると思う。私は地震や大雨が降っても、落ち着いて行動したい。